

三洋貿易株式会社(証券コード：3176) 会社説明会

世の中の課題解決に貢献し、人と地球の笑顔をつくる



代表取締役社長 新谷 正伸

2025年9月27日

自己紹介



代表取締役社長

新谷 正伸

Shintani Masanobu

基本情報

東京都東村山市出身 67歳

経歴

1958年	東京生まれ
1982年	早稲田大学卒業
1982年	三洋貿易株式会社 入社
2004年	三洋タイ現地法人社長
2008年	東京ゴム3部長
2012年	執行役員 Sanyo Corporation America 社長
2013年	取締役兼執行役員事業本部長 三洋物産貿易（上海）有限公司 董事長
2014年	取締役兼執行役員経営戦略室長
2018年	代表取締役社長兼社長執行役員(現任)

座右の銘

「人事を尽くして天命を待つ」

趣味、写真



VISION

世の中の課題解決に貢献し、人と地球の笑顔をつくる

スローガン

Quest for Next よりよい未来(最適解)を探求する

企業概要

会社名	三洋貿易株式会社 (証券コード:3176)
創業	1947年5月
資本金	10億658万円
代表者	代表取締役社長 新谷 正伸
所在地	東京都千代田区神田錦町2-11
発行済み株式数	29,007,708株
株主数	9,026名

※2024年9月30日時点



初代社長
玉木榮一

-先人訓-

品格「社格を下げるものはやるな」

人材「商社は人である。教育は命である」

信用「信用こそ商人の生命線」

自由闊達な社風



社員の成長 = 会社の成長
「人のSanyo」

01

- 01 当社の業績・強み
- 02 ビジネスモデル・高収益性
- 03 成長戦略

At a Glance ・ 三洋貿易の強み

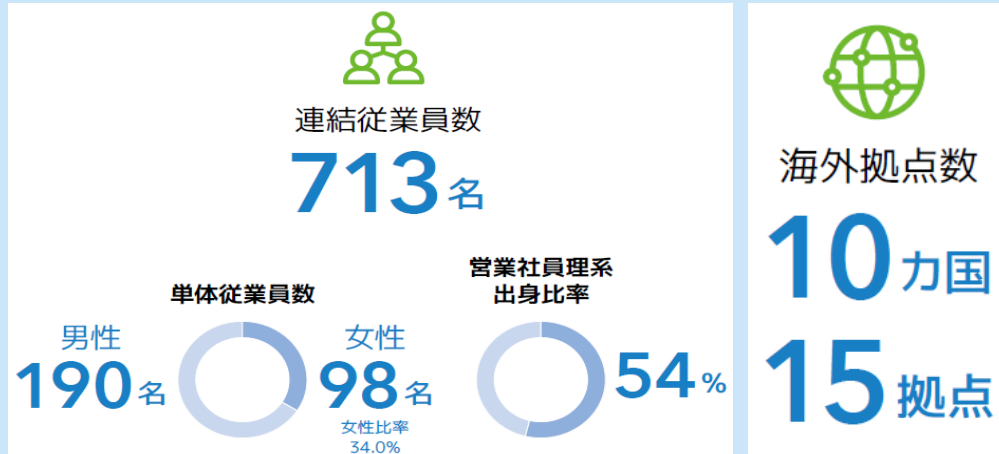
At a Glance ※2024年9月30日時点

売上高
129,263百万円
4年連続 過去最高更新

営業利益
7,072百万円
2年連続 過去最高更新

ROE
11.4%
高い株主資本効率

ROIC
9.4%
高い投下資本効率



ニッチトップの
高付加価値商材に
特化

専門性の高い
トータルソリューションを
提供

「1商品1仕入先」
に基づく長期的
パートナーシップの構築

セグメント別 構成比率



ゴム関連



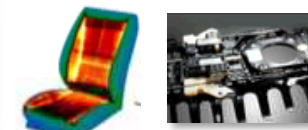
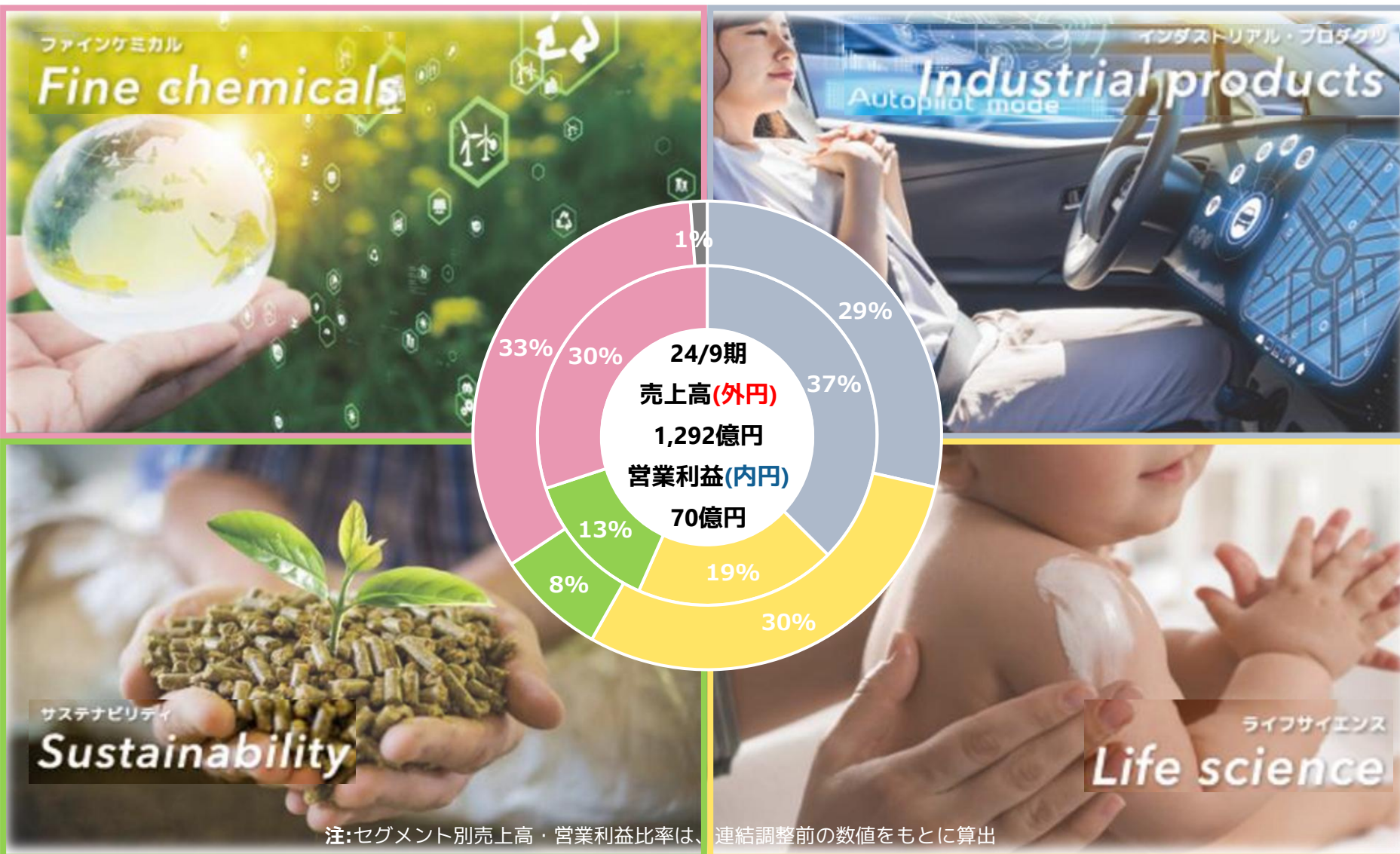
化学品関連



木質バイオマス関連



洋上風力
海洋調査関連



自動車内装部材



スキヤニングによる
ベンチマーキングサービス



電子材料



評価装置

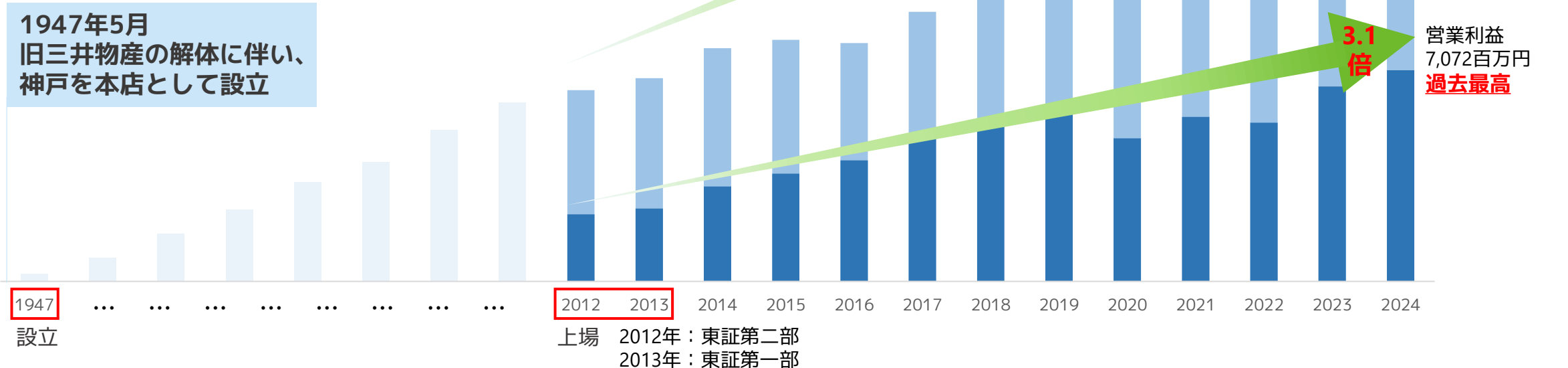
業績推移

■ 2012年の上場から10年余年。上場以降のダイナミックな成長を継続中

上場(2012年)以降の業績

売上 : **2.7倍** (年平均成長率**8.6%**)
営業利益 : **3.1倍** (年平均成長率**10.1%**)

■ 売上(百万円)
■ 営業利益(百万円)



02

01

当社の業績・強み

02

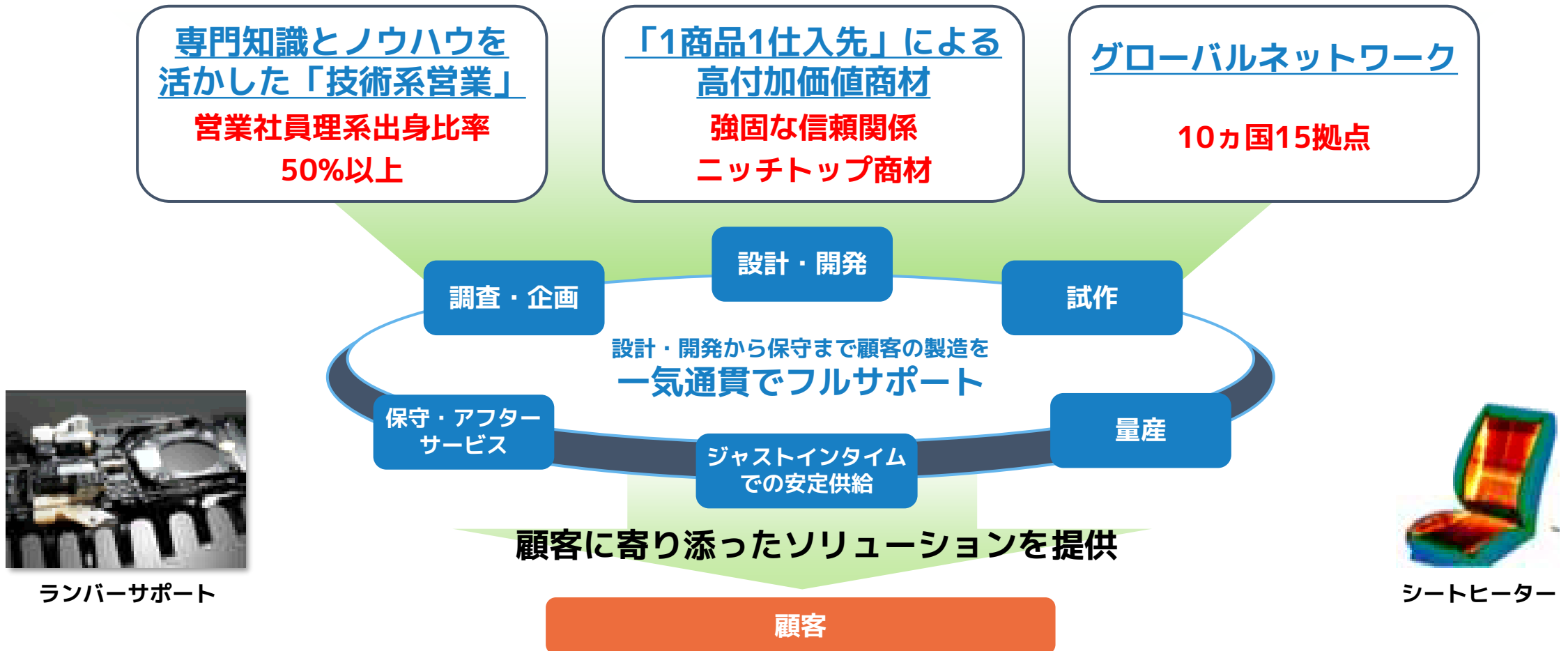
ビジネスモデル・高収益性

03

成長戦略

三洋モデル (一気通貫モデル)

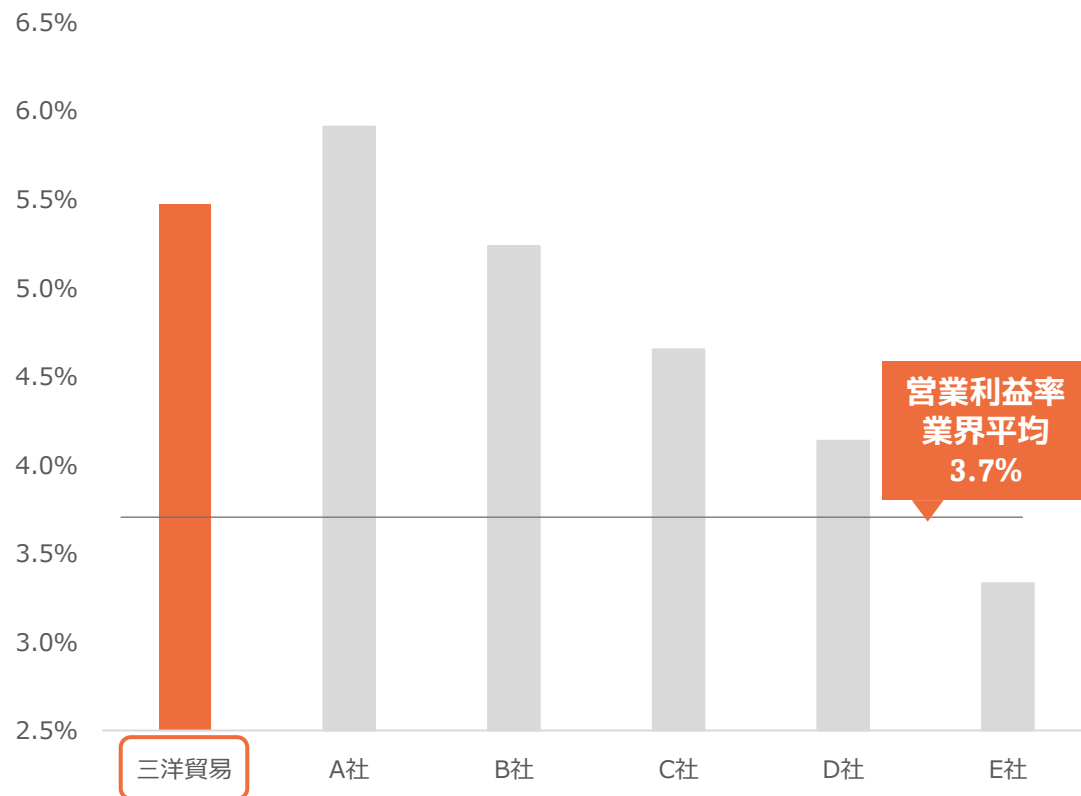
- 開発から保守までのソリューションを提供する技術営業力
- トップメーカーとの強固な長期的パートナーシップをベースに、高付加価値商材を提供



高収益性及び資本効率性

営業利益率

業界トップクラス



* 比較会社：三洋貿易、専門商社 合計11社 以下五十音順

(稲畑産業、岩谷産業、岡谷鋼機、極東貿易、第一実業、蝶理、長瀬産業、明和産業、ユアサ商事、GSIクレオス)

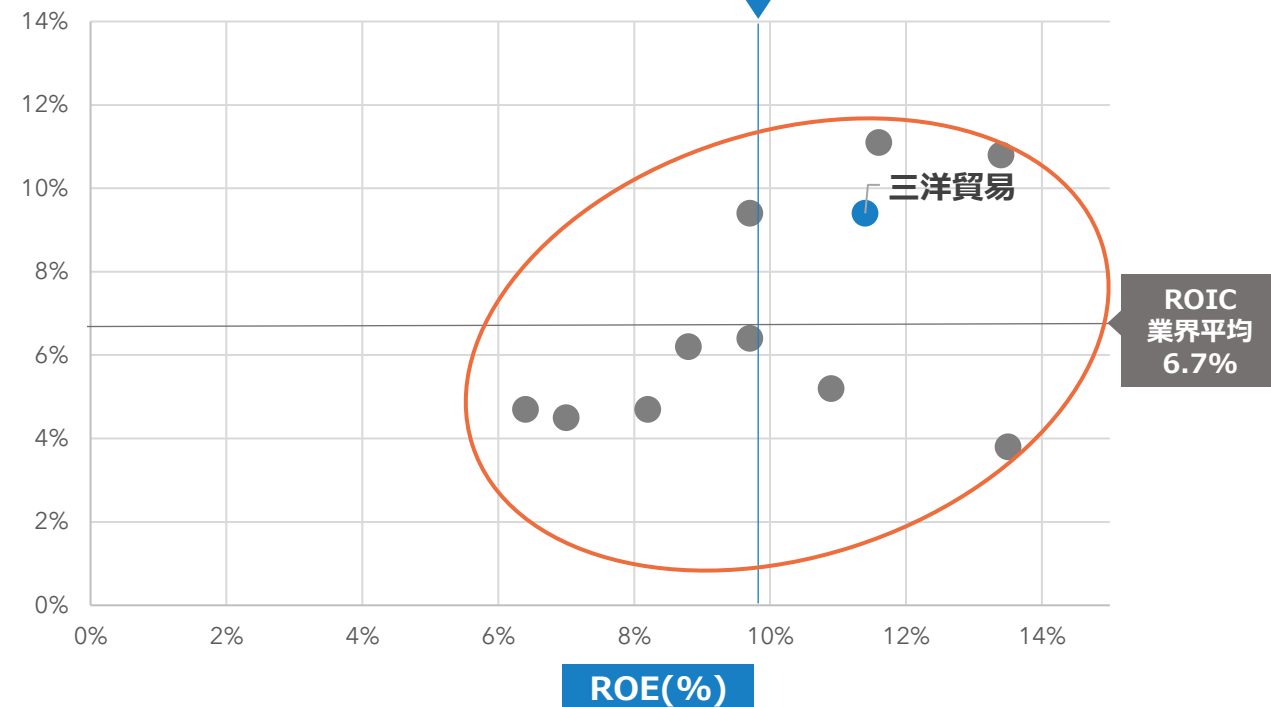
* 2025年3月期通期決算期(三洋貿易は2024年9月期)の値。上記A～E社はその中の上位5社

* 引用元：有価証券報告書

ROE/ROIC

業界トップクラス

ROIC(%)



* 比較会社：三洋貿易、専門商社 合計11社(左記と同会社)

* 2025年3月期通期決算期(三洋貿易は2024年9月期)の値

* ROE = 親会社の所有者に帰属する当期利益 ÷ 純資産 (新株予約権・非支配株主持分を控除：期首・期末平均) × 100

* ROIC = 税引後営業利益 / 期末投下資本 (= 有利子負債 + 自己資本)

* 引用元：有価証券報告書

03

01

当社の業績・強み

02

ビジネスモデル・高収益性

03

成長戦略

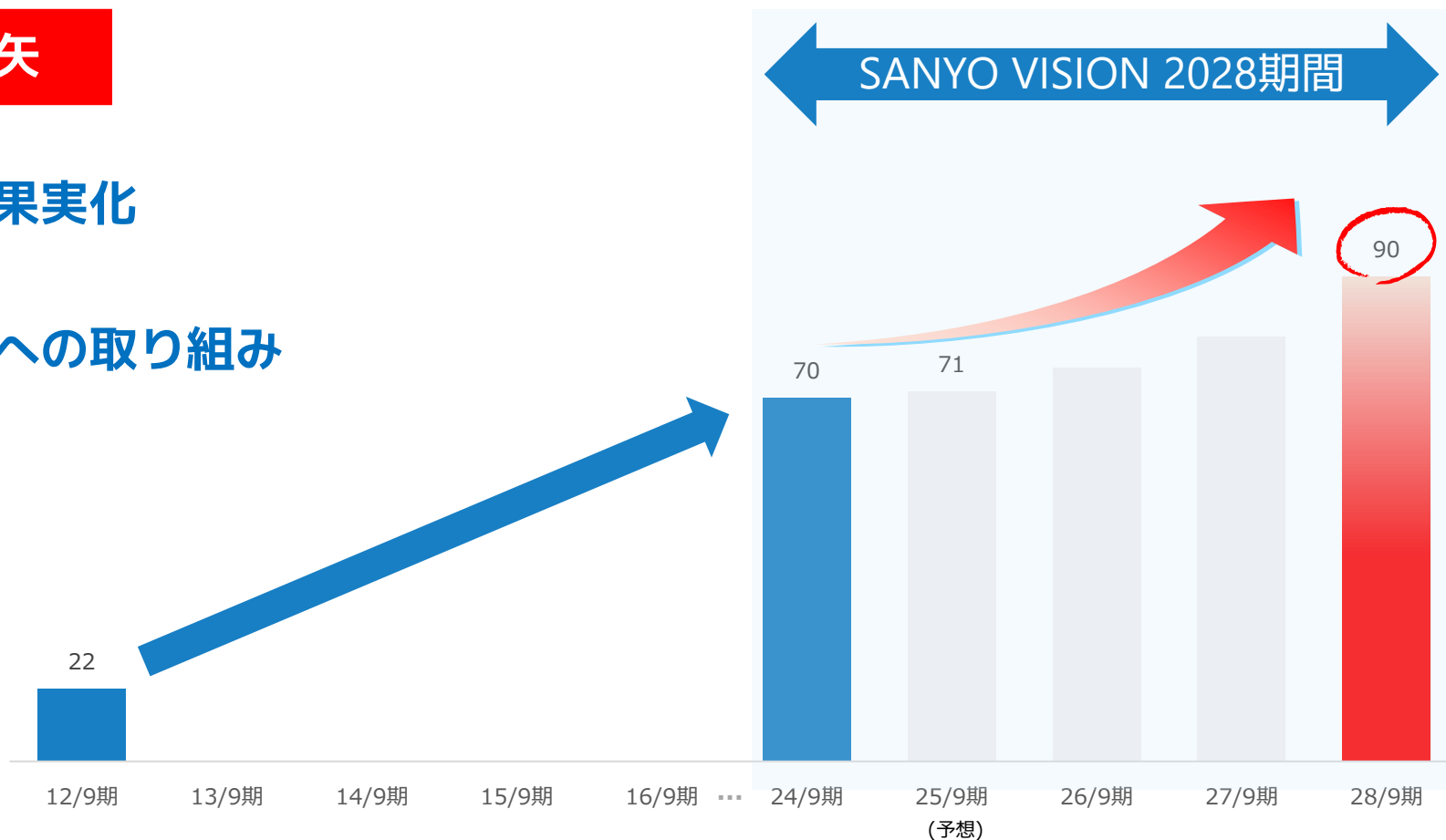
2028年9月期に向けた成長戦略

- SANYO VISION 2028の目標 **営業利益90億円**達成に向け、投資を有効的に実施
- 成長戦略は「**三本の矢**」

成長戦略：三本の矢

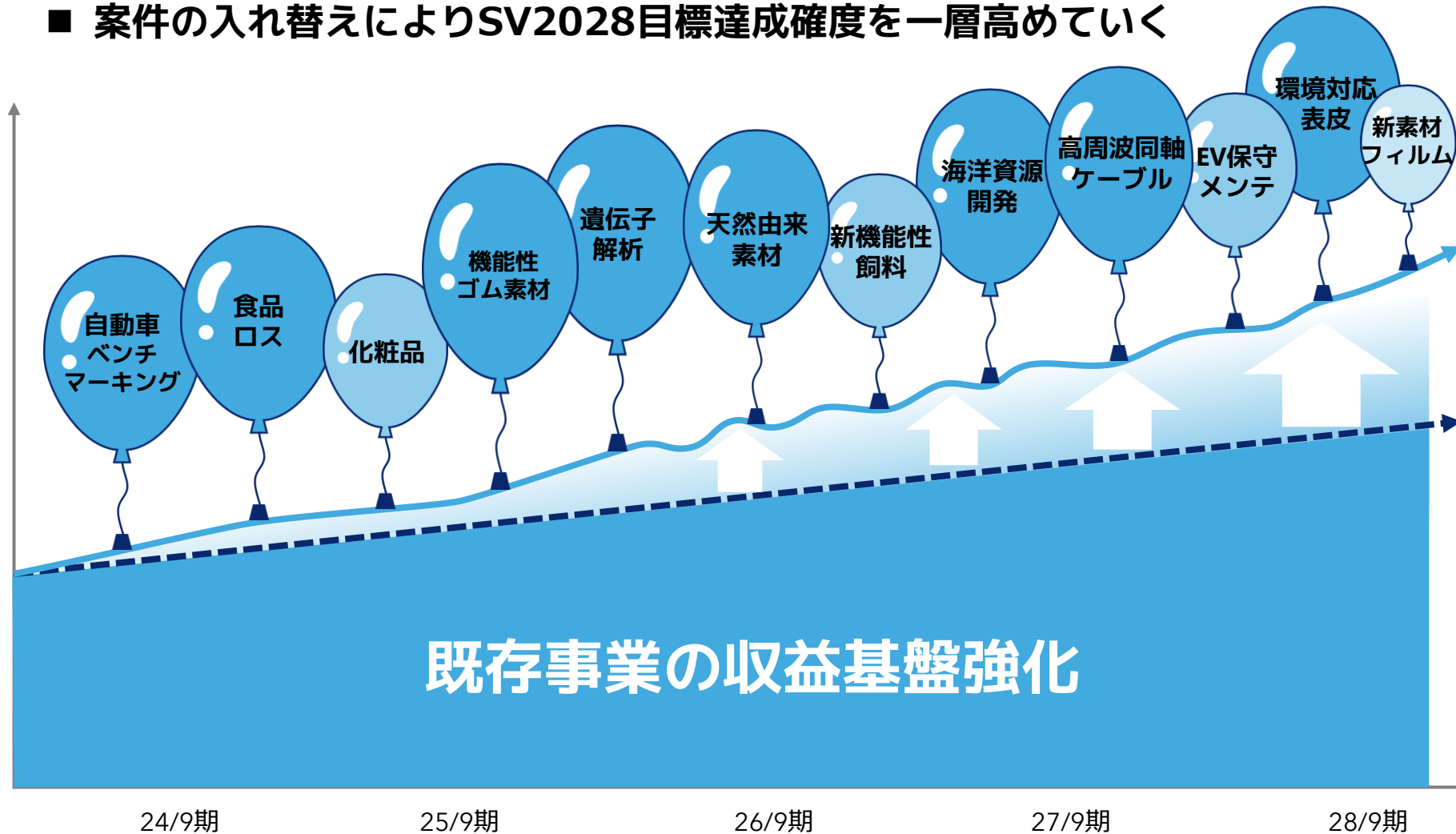
- ① 潜在コア事業の果実化
- ② M&Aの推進
- ③ ベンチャー投資への取り組み

営業利益額の推移
(単位：億円)

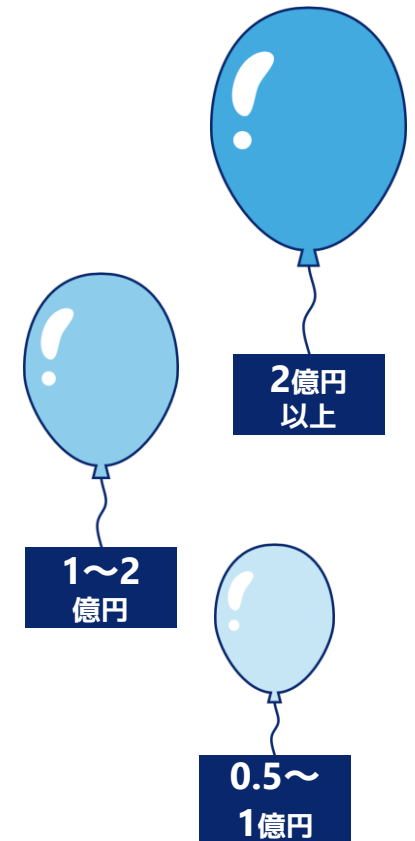


①潜在コア事業の果実化

- 将来の潜在性を秘めた案件開拓と果実化を推進
- 案件の入れ替えによりSV2028目標達成確度を一層高めていく



営業利益



①潜在コア事業の例 (自動車ベンチマーキング)

インダストリアル・プロダクツ

自動車ベンチマーキング事業の深化

- 電動化で先行するグローバル企業車種を細部まで分解
- 最先端の研究材料を提供。「モノ売り」から「コト売り」



瑞浪展示場 展示会場



スキャンデータイメージ

来場者数
10,000人
突破

※2023年9月末：約4,000人

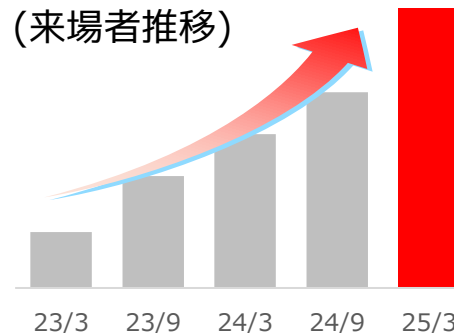
展示車数
25台
に拡大

※2023年9月末：10台

潜在顧客
拡大中

自動車メーカー
部品・材料メーカー
官公庁 等

(来場者推移)



- 新聞等メディアへの
- 掲載も多数展開中

①潜在コア事業の例 (EVバッテリー診断)

インダストリアル・プロダクツ

EV・PHEVのバッテリー診断機

EverBlue Drive



企業ブースで
詳しくご説明
します！



- ベンチマーキング事業で蓄積したデータを生かし、コンパクトで手頃価格の診断機を発売

【開発の背景】

バッテリーの劣化度
が測定できず
中古EV市場が未確立

中古EVが海外輸出に流れ
希少金属が流出

「EverBlue Drive」シリーズ

軽量・簡単操作

30秒で測定

リーズナブル価格



バッテリー診断機

Bluetooth



スマートフォン
アプリ

Internet



診断システム

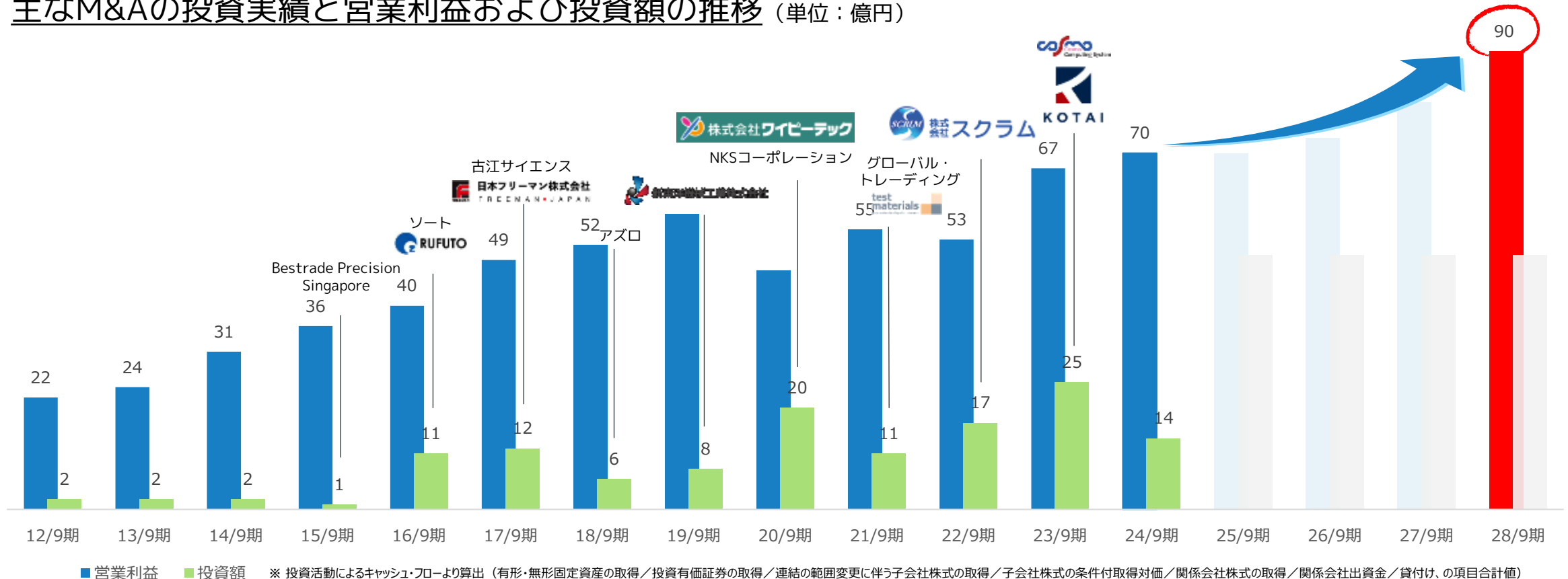
中古車販売業者・整備
業者などの市場拡大

バッテリーの
エコサイクルを創出

②「三本の矢」：M&Aの推進

- 年間1～2件実施のM&Aが着実に利益貢献。足元の投資案件も進捗中
- 成長分野への投資を加速し、営業利益90億の達成を目指す

主なM&Aの投資実績と営業利益および投資額の推移（単位：億円）



②M&Aを含む投資の基本方針

総額200～300億円の成長投資を予定(24/9～28/9の5年間)

～良質案件を厳選して投資実行～

① 3つの前提条件

事業を強くする
相乗効果

当社の
海外展開加速

将来の
成長性

② 保有方針

長期保有
を原則

自らオーナーシップを持って
事業運営を行う

キャピタルゲイン狙いの
投機はしない

③ 出資比率

マジョリティ取得を基本スタンス

④ 財務規律
(目安)

自己資本比率

50%以上

D/Eレシオ

0.5倍未満

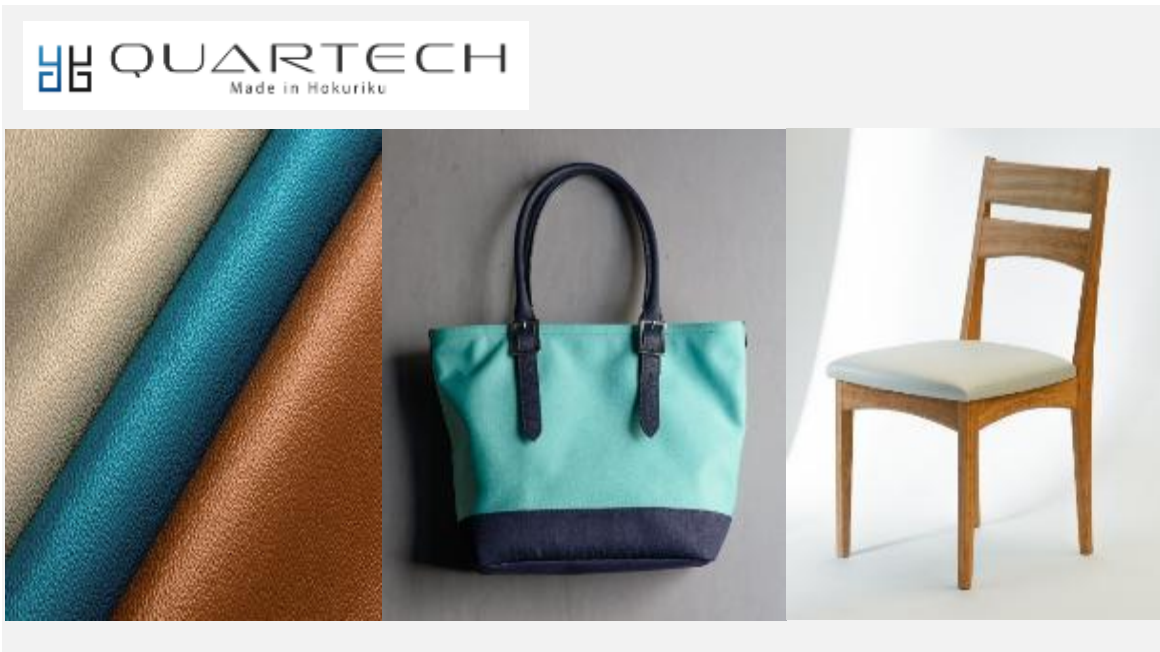
③「三本の矢」：ベンチャー投資への取り組み

■ 注力市場を俯瞰し、大きな成長を期待する有望なビジネスを開発

<サーキュラーマテリアル: QUARTECH>

「繊維から、まるで本革のような新しい生地を作る」

➤ 化学に強い当社と繊維に強い森常（株）との共同開発品



企業ブースで
詳しくご説明
します！

ポリエステル
100%の
モノマテリアル

100%
リサイクル
材料から製造

原料から製品
廃棄まで考慮した
CO₂削減

軽量素材
アパレル
採用実績

自動車、家具
など
幅広い用途

自由な意匠決定
生地感の低減

株主還元

- 継続的な増配・安定配当を行う基本方針のもと、SANYO VISION 2028期間の配当は、**「配当性向30%以上」**を目途に**「累進配当」**を継続

(配当額：円)

1株あたり配当推移

■ 中間配当 ■ 期末配当

SANYO VISION 2028期間は
「配当性向30%以上」・**「累進配当」**

SANYO VISION 2028期間

年間
配当予想
57円

29
(予想)

28

33

22

21

19

19

18.5

18.5

15

17

15.5

13

12.5

12

9.5

7.5

7.5

12.5

2012.9 2013.9 2014.9 2015.9 2016.9 2017.9 2018.9 2019.9 2020.9 2021.9 2022.9 2023.9 2024.9 2025.9 2028.9

配当性向

25%

29%

25%

25%

25%

25%

25%

26%

36%

26%

27%

26%

30%

30%以上

本日のまとめ

- 三洋貿易ならではの「よい仕事」



- 成長戦略「三本の矢」

- ① 潜在コア事業の果実化
- ② M&Aの推進
- ③ ベンチャー投資への取り組み

- 長期安定的な配当増額



その他ご案内

< 統合報告書 2024 >



QRコードはこちら



公式SNS はじめました

< 三洋貿易公式 Instagram >



QRコードを読み取って
フォローをお願いします。



< 三洋貿易公式 X >



QRコードを読み取って
フォローをお願いします。

様々な情報を掲載しております。
ご興味ただけた方は是非ご覧ください。



Quest for Next